

工業技術基礎（手仕上げ）個別評価シート

年 組 氏名

| 項目                    |      | 評価段階   | 評価 |
|-----------------------|------|--|----|
| ②【聴く姿勢】<br>関心・意欲・態度   | 理論   | A：話を静かに、前を向いて聴くことができた。<br>B：下を向きながらも静かに話を聴くことができた。<br>C：手悪さをしながらも聴くことができた。<br>D：私語もしくは、居眠りし聴くことができなかった。          |    |
|                       | 理由   |  |    |
| ④【規律性】<br>関心・意欲・態度    | 実験準備 | A：安全に作業が行える正しい身なりで実習に臨むことができた。<br>B：実習着を着用し実習に臨むことができた。<br>C：指示があれば実習着を着用することができた。<br>D：実習着を着用していない。             |    |
|                       | 理由   |  |    |
| ⑥【協調性】<br>知識・理解       | 実習   | A：課題を、説明されたとおりに完遂できた。<br>B：分からないことを自分で質問しつつ、課題を完遂することができた。<br>C：説明されたこととは違うことを行った。<br>D：課題を完遂できなかった。             |    |
|                       | 理由   |  |    |
| ⑧【丁寧さ・正確さ・粘り強さ】<br>技能 | 実験   | A：工具・機械を丁寧に正しく扱い、常に正確に作業が行えた。<br>B：工具・機械を丁寧に扱うことができた。<br>C：工具・機械を雑に扱う場面があった。<br>D：工具・機械を雑に扱い、破損させてしまった。          |    |
|                       | 理由   |  |    |
| ⑩【発信力】<br>思考・判断・表現    | まとめ  | A：課題に対して考察し、自己評価と振り返りを記入できた。<br>B：自分で自己評価と振り返りを記入できた。<br>C：自己評価と振り返りを記入するのに助言を要した。<br>D：自己評価と振り返りを記入することができなかった。 |    |
|                       | 理由   |  |    |
| 備考                    |      |  |    |